日本共産党 流山市議

小田桐（おだぎり）たかし

苦難に寄りそい、政治を正す

5期20年、党派を超えた住民のみなさんに育てて頂きました。

できることしかやらない議員ではなく、できるかどうかわからなくとも、住民の願いがある限り、頑張り続ける議員を目指し、全力を尽くしてきました。

山がなくなり、緑が消え、街は一変。人口密度は高まりましたが、人と人との関係密度を高める努力が欠かせません。市民の日々の営みを何よりも大切に、「住みよい流山」を目指し、今後とも精進いたします。

◆初石駅東口…40年の住民要求 実現へ

市議になる前から始めた駅頭宣伝。トイレの水洗化、跨線橋のエレベーター設置と改善し、40年来の住民要求である東口開設へ「もう一歩」まで来ました。ご一緒に橋上化開設を祝うテープカットができるよう力を合わせましょう。

◆TX８両化で混雑緩和・安全運転を

「混雑率300％」と報道されるほどつくばエクスプレス（TX）の混雑は深刻で、「いつか大きな事故も」と懸念する声も聞かれます。

４年前の選挙公報に唯一、「TX８両化」を記載し、取り組んできました。今や自治体も党派も越えた共通要望に。「８両化」は鉄道会社の約束事です。一緒に守らせましょう。

虐待防止へ緊急要請

野田市で発生した女児の虐待死。日本共産党流山市議団は、２月５日、市長へ緊急要請を行うとともに、議会へ決議案を提案しました。

二度とこの地で子どもの命を失わせない！という決意です。力を合わせましょう。

あべ暴走政治ストップの声を流山市から

国会を開けば、強行採決を連発。その一方で、不正、情報や事実を隠し、参考人招致まで拒否…民主主義の否定がひどすぎます。今年を「暴走政治にサヨナラ」する一年にしましょう。

消費増税

年金が減り賃金が増えないのに、社会保険料や物価が高騰。アベノミクスによる景気回復の実感はありません。消費税10％増税は、深刻な消費不況の今、国民生活も経済も破壊します。増税するなら、アベノミクスで儲かっている大企業・富裕層に応分の負担を。

統計不正

増税の前提が崩れただけではなく、経済統計への不信が高まっています。時の権力者に都合のいいように不正が続けば、日本への信用は地に落ちます。国会の機能を回復させ、緊張感があり、国民生活に向き合う政治が待たれています。

地方自治否定

県民投票で７割が反対している新基地建設…改憲・原発再稼働強行は地方自治を否定するものです。

流山民報

2019年　3月号　NO.199号

流山市加4-1688
TEL／FAX (7157) 6140
日本共産党　giindan@nagareyama-jcp.jp
流山市議団　http://www.nagareyama-jcp.jp/

ご意見・ご要望をお寄せください